

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム <b>古都の森</b>
日付	平成19年1月18日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

### 外部評価の結果

<p><b>概評</b></p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>昨年に比べて、グループホームから外に出る機会が増えたように思います。外出の域には達していませんが、入居者の前向きな姿が見え隣接する老健施設に遊びに行ったり、庭に出て職員に野菜や花の植え方を指導したりしていました。また個別に洗濯物を干しに出るなど機会を作っています。さらに自然で当たり前の生活になれば、より家庭的な施設になると思います。</p> <p>入居者と家族の話、職員と家族の両者が微妙に食い違うことがあったそうです。不信感にもつながるため、面会時には入居者、家族、職員の3者で話をするようにし、今の状態などをしっかり説明するように努めることで、家族からの話も納得できるようになってきました。</p> <p>毎日、職員は出勤時、退社時に入居者一人ひとりに挨拶をし、スキンシップを心掛けています。接する時間を多くした事で入居者の状態を把握できるようになり、事故が減ったそうです。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>・仕事に追われていることもあり、しっかりとした見守りがいままの様に感じました。特に職員が介護のため居室やトイレなどに行った時は居間に職員が誰もいない状態になっています。言葉かけをしっかりと行い、見守ってもらいたいと思います。</p> <p>・入居者から依頼があった時、すくに対応が取れていない様に感じました。入居者は時間がたつと憶えていないことが多いので、タイムリーな対応が出来るとうっと暖かい雰囲気になると思います。</p>

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目 記述 回答	<p>グループホームとしてめざしているものは何か</p> <p>(記述式で回答)</p> <p>「認知症をよく理解して入居者と接すること。見守りを重視し、しっかり観察して触れ合うこと。」入居者主導の生活リズムで家に居るような生活空間を演出し、また地域とも溶け込めるようにして行きたいと思っています。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目 記述 回答	<p>入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か</p> <p>(記述式で回答)</p> <p>職員は入居者との関わりを大切にし、入居者個々のリズムを作ろうとしています。夜、眠れないで起きている入居者がいればしっかりと話を聞いています。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライトを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目 記述 回答	<p>一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か</p> <p>(記述式で回答)</p> <p>入居者は羞恥心を持っているので入浴時やトイレ誘導などには気配りをしっかりしています。失禁などあれば部屋に誘導しています。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目 記述 回答	<p>サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。</p> <p>経過観察を重視し、その時の状態を良くみています。出勤時、退社時、入居者全員にしっかり挨拶を行ってから、入居者にスキンシップをとっています。深い関わり合いが持てるようになってきました。家族の面会時には、入居者も含めて3者で話をしています。具体的な話が出るようです。</p>		